橋梁名·所在地·管理者名等

<u> </u>								
橋梁名	路線名	所在地		起点側	緯度	35 ° 19	15.92285	橋梁ID
	哈林 有		州仕地		経度	133 ° 15	0.78797	35.32109,133.25022
宮の前橋 (フリガナ)ミヤノマエルシ	日次横屋線	安来市伯太町日次843-2						
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道o	r一般道	緊急輔	途道路	占用物件(名称)
安来市	2023.8.1	伯太川、、、						

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)							検者	山陰開発コンサ	ルタント(株)	
定期点検時に記録						応急措置後に記録				
部材料	名	判定区分 (以上の場合 に記載)		備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置? 判定区:	後の分	応急措置内容		応急措置及び 判定実施年月日	
上部構造	主桁		腐食	写真02-04、41、45-52、67-7						
	横桁		腐食	写真71-72						
	床版									
下部構	造									
支承	部			写真10-17、45-52、77-84						
その	他		排水管腐食、伸縮装置劣化	写真19-21、24-25、54-55、5						

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 ~)

定期点検時に記録

(判定区分) (所見等)

主桁・横桁・支承に腐食は見られる。特に支承と支承周りの主桁に激しい腐食がみられ、前回点検からの進展が確認でき、修繕を要する。

全景写直(起点側、終点側を記載すること)

<u> </u>								
架設年次	橋長	幅員						
1968年	45m	4.25m						
橋梁形式								
桁橋 1桁、、、								

起点

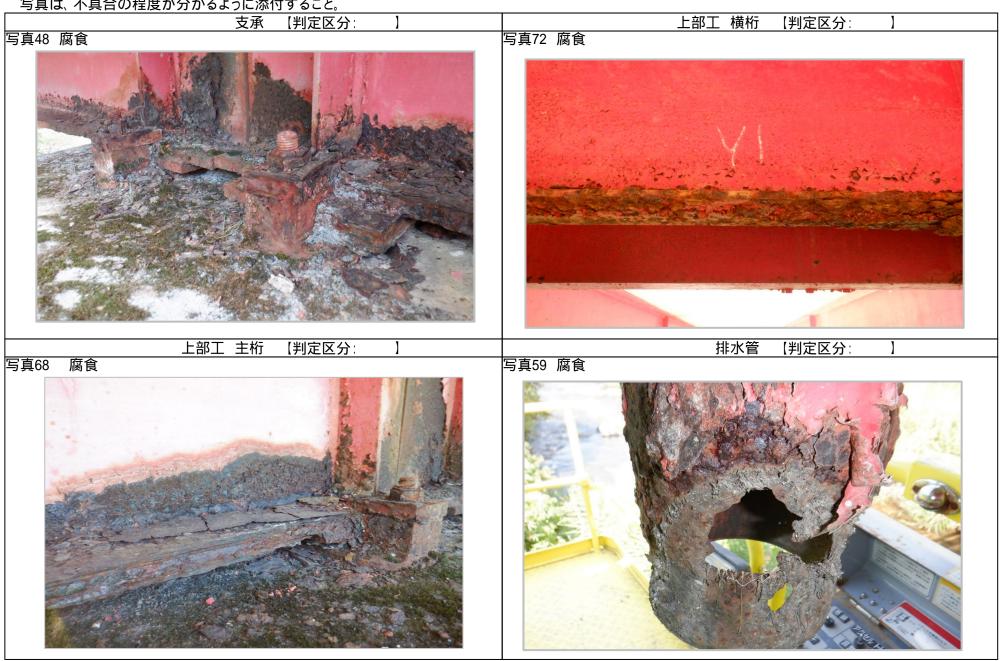


架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

部長	総括監督員	主任監督員	監督員	点検者
/ /	/ /	/ /	/ /	/ /

状況写真(損傷状況) 部材単位の判定区分が、、又はの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。



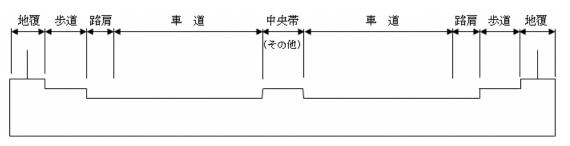
様式2

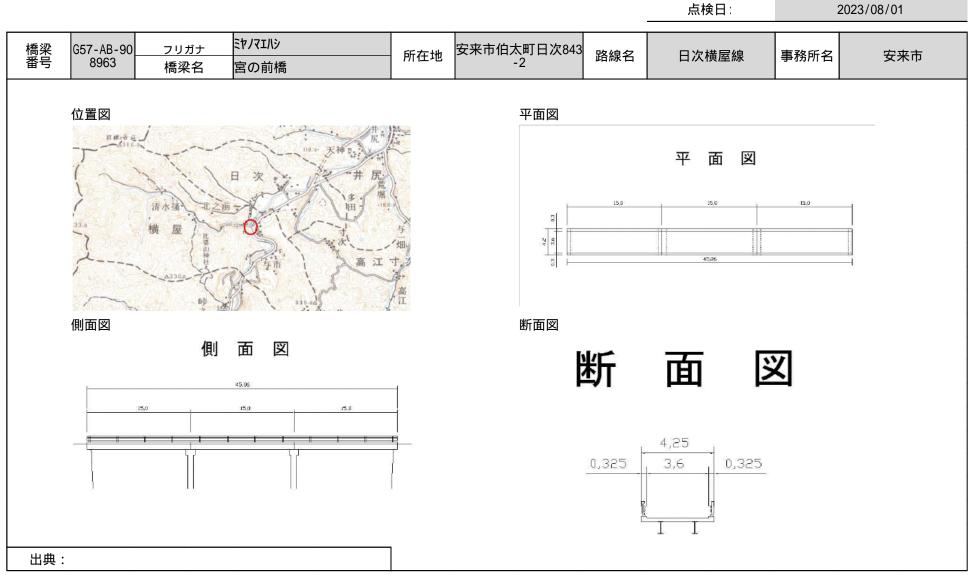
定期点検調書(その1) 橋梁諸元

							点検日:	2023/08/01
橋梁番号	G57-AB-908 963	径間数	3	事務所名	安来市		点検者	山陰開発コンサルタント(株)
フリガナ	ミヤノマエハシ		所在地	D T T T T T T T T T T T T T T T T T T T		責任者	樋口克洋	
橋梁名		宮の前	橋	P/11エンピ 	安来市伯太町日次843-2		路線名	日次横屋線
橋長		45.1			A1			
		鋼橋 桁橋 I桁 コンクリート系						
橋種				下部工形式	A2 橋脚		<u>,</u>	
上部工形式							備考 (補修履歴等)	
C 16 + 1 * 1				甘林心士				
床版材料				基礎形式	出典:]	

基礎型式については、その出典(橋梁調書・台帳、設計図書、推定等)を記入のこと

架設年月日		\$44.03.01		活荷重・等級			適用示方書 昭和39年示方		年示方書			
交通条件	訓	間査年		0		大型車交通量(平日12時間)		台				
文 世 示 什	交通量(平日12時間)) 台		台 荷重制限		荷重制限		0			
幅員構成	逥	道		歩 道		路肩地覆		その他	合	計		
幅員		3.10 m			0.00 m	0.50 m	0.65 m	0.00 m		4.25 m		
面積		139.69 m ²			0.00 m ²	22.53 m²	29.29 m²	0.00 m²		191.51 m²		
海岸からの	距離			500m超	緊急輔)送路の指定		優先確保ルー	- トの指定			
粗骨材				部工		上部工		下部工	塗装仕様	下塗り	中塗り	上塗り
(産地・岩石	種類)						坐衣 Ц惊					
交差条件	ļ	伯太川	1				第3者被害予防					

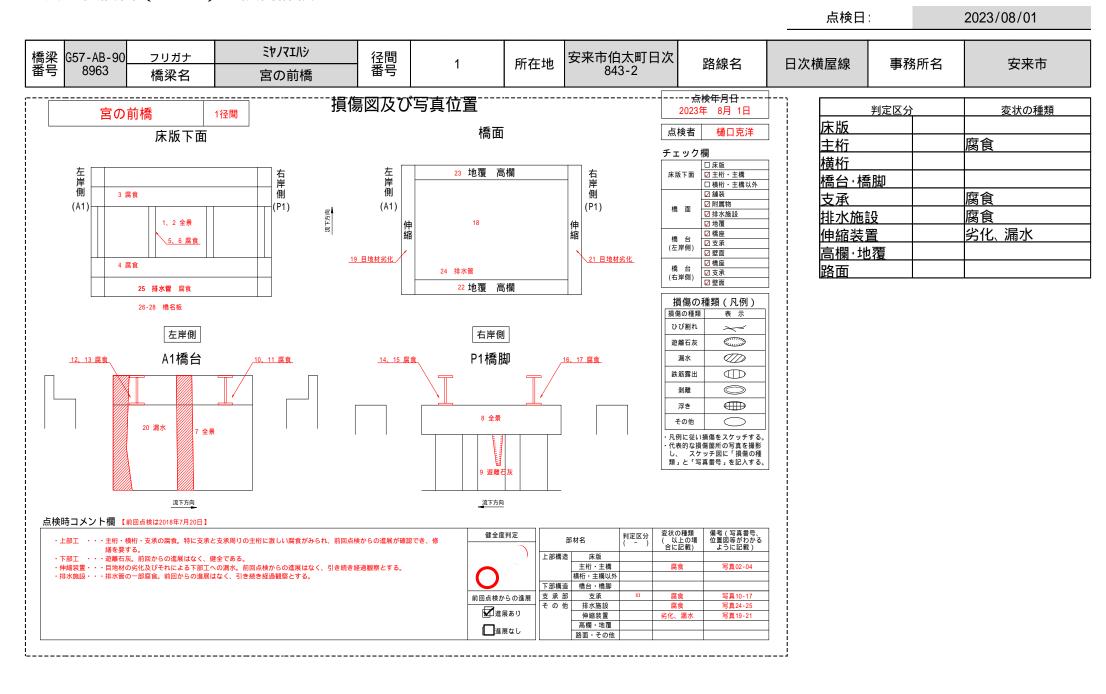




橋梁一般図の出典先(橋梁調書・台帳、設計図書、簡易作図等)を記入のこと。

点検日: 2023/08/01 G57-AB-90 フリガナ ミヤノマエルシ 8963 橋梁名 宮の前標 安来市伯太町日次84 3-2 橋梁 番号 所在地 路線名 径間数 日次横屋線 事務所名 安来市 橋梁名 宮の前橋 起点 終点 終点 起点 現地状況写真 上流 下流 下流 上流

定期点検調書(その4) 損傷評価



ミヤノマエハシ 安来市伯太町日次843 橋梁 番号 径間 番号 G57-AB-90 フリガナ 路線名 所在地 日次横屋線 事務所名 安来市 8963 橋梁名 宮の前橋 写真番号 写真番号 部材名 部材名 床版 主桁 部材番号 部材番号 損傷種類 損傷種類 コメント 必記 コメント 必記 桁下全景 下面 写真番号 写真番号 3 4 部材名 部材名 主桁 主桁 部材番号 部材番号 損傷種類 損傷種類 必記 必記 コメント コメント 腐食 腐食

第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

点検日:

橋梁 G57-AB-90 フリガナ ミヤノマエハシ 名間 番号 1 所在地 安来市伯太町日次843 路線名 日次横屋線 事務所名 安来市

写真番号	5
部材名	横桁
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
状況	



写真番号	6
部材名	横桁
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
腐食	



点検日:

写真番号	7
部材名	橋台
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
A1橋台 全景	



写真番号	8
部材名	橋脚
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
全景	



第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

橋梁 番号 8963 橋梁名 宮の前橋 47 所在地 安来市伯太町日次843 路線名 日次横屋線 事務所名 安来市

写真番号	9
部材名	橋脚
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
遊離石灰	



写真番号	10
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
A 1側(G1)	



点検日:

写真番号	11		
部材名	支承		
部材番号			
損傷種類			
コメント 必記			
支承腐食、主桁腐食			



写真番号	12
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
A1側(G2)表面	



第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

点検日: 2023/08/01 ミヤノマエハシ 安来市伯太町日次843 径間 番号 橋梁 番号 G57-AB-90 フリガナ 路線名 所在地 日次横屋線 事務所名 安来市 8963 橋梁名 宮の前橋 写真番号 13 写真番号 14 部材名 部材名 支承 支承 部材番号 部材番号 損傷種類 損傷種類 コメント 必記 コメント 必記 支承腐食、主桁腐食 P1(A1側)(G1) 写真番号 写真番号 15 16 部材名 部材名 支承 支承 部材番号 部材番号 損傷種類 損傷種類 コメント 必記 コメント 必記 支承腐食、主桁腐食 P1(A1)側(G2)

第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

点検日: 2023/08/01 ミヤノマエハシ 安来市伯太町日次843 橋梁 番号 径間 番号 G57-AB-90 フリガナ 路線名 所在地 日次横屋線 事務所名 安来市 8963 橋梁名 宮の前橋 写真番号 17 写真番号 18 部材名 部材名 支承 舗装 部材番号 部材番号 損傷種類 損傷種類 コメント 必記 コメント 必記 支承腐食、主桁腐食 写真番号 写真番号 19 20 部材名 部材名 伸縮装置 伸縮装置 部材番号 部材番号 損傷種類 損傷種類 コメント 必記 コメント 必記 目地漏水 目地材の劣化

第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

橋梁 G57-AB-90 フリガナ ミヤ/マエバシ 径間 番号 1 所在地 安来市伯太町日次843 路線名 日次横屋線 事務所名 安来市

写真番号	21
部材名	伸縮装置
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
目地材の劣化	



写真番号	22
部材名	高欄·地覆
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
状況	



点検日:

写真番号	23
部材名	高欄·地覆
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
状況	



写真番号	24
部材名	排水管
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
状況	



第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

点検日: 2023/08/01

橋梁	G57-AB-90	フリガナ	ミヤノマエハシ	径間	1	所在地	安来市伯太町日次843	路線名	日次横屋線	事務所名	安来市
番号	8963	橋梁名	宮の前橋	番号	'	別红地	-2	始然石	口从供 <u></u> 	争伤的石	以不以

写真番号	25
部材名	排水管
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
腐食	



写真番号	26	
部材名	橋名板	
部材番号		
損傷種類		
コメント 必記		
塗歴板「1980年3月」		



写真番号	27
部材名	橋名板
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
塗歴板「道示(19	964)2等橋



写真番号	28
部材名	橋名板
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
橋名板「宮の前	橋」



第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

定期点検調書(その4) 損傷評価

ミヤノマエハシ 径間 番号 橋梁 番号 安来市伯太町日次 G57-AB-90 フリガナ 所在地 2 路線名 日次横屋線 事務所名 安来市 8963 843-2 橋梁名 宮の前橋 判定区分 変状の種類 損傷図及び写真位置 点検年月日 2023年 8月 1日 宮の前橋 床版 2径間 腐食 橋面 主桁 点検者 樋口克洋 床版下面 横桁 チェック欄 口床版 橋台·橋脚 左岸側 左岸側 57 地覆 高欄 右岸側 床版下面 ☑ 主桁・主構 右岸 34 鉄筋露出 腐食 □横桁・主構以外 支承 側 36、37 腐食 ☑ 舗装 排水施設 ☑ 附属物 (P1 (P1) (P2) (P2) 橋 面 ☑ 排水施設 劣化、漏水 伸縮装置 33、35 全景 53 ☑ 地覆 ☑ 橋座 高欄·地覆 40、41 腐食 ☑ 支承 (左岸側) ☑ 壁面 路面 √54 目地材劣化・剥落 ☑ 橋座 38、39 腐食 58 排水管 欠損 ☑ 支承 (右岸側) ☑ 壁面 56 地覆 高欄 59 排水管 腐食 損傷の種類(凡例) 損傷の種類 表示 ひび割れ ~ 左岸側 右岸側 ETTIN S 遊離石灰 P1橋脚 P2橋脚 漏水 47、48 腐食 45、46 腐食 49、50 腐食 51、52 腐食 鉄筋露出 剥離 浮き 42 全景 その他 44 全景 凡例に従い損傷をスケッチする。 代表的な損傷箇所の写真を撮影 し、 スケッチ図に「損傷の種 43 ひびわれ 類」と「写真番号」を記入する。 流下方向 流下方向 点検時コメント欄 【前回点検は2018年7月20日】 健全度判定 備考(写真番号、 位置図等がわかる 判定区分 ・上部エ ・・・主桁・横桁・支承の腐食。特に支承と支承周りの主桁に激しい腐食がみられ、前回点検からの進展が確認でき、修 部材名 繕を要する。 ・下部工 ・・・遊離石灰。前回からの進展はなく、健全である。 床版 上部構造 ・伸縮装置・・・目地材の劣化及びそれによる下部工への漏水。前回点検からの進展はなく、引き続き経過観察とする。 主桁・主構 腐食 写真41、45-52 ・排水施設・・・排水管の一部腐食。前回からの進展はなく、引き続き経過観察とする。 横桁・主構以外 下部構造 橋台・橋脚 支承部 腐食 写真45-52 前回点検からの進展 支承 排水施設 腐食 写真58-59 進展あり 伸縮装置 写真54-55 高欄・地覆 ■進展なし 路面・その他

2023/08/01

点検日:

ミヤノマエハシ 安来市伯太町日次843 橋梁 番号 径間 番号 G57-AB-90 フリガナ 路線名 所在地 日次横屋線 事務所名 安来市 2 8963 橋梁名 宮の前橋 写真番号 33 写真番号 34 部材名 部材名 床版 床版 部材番号 部材番号 損傷種類 損傷種類 コメント 必記 コメント 必記 下面状況 鉄筋露出 写真番号 写真番号 35 36 部材名 部材名 主桁 主桁 部材番号 部材番号 損傷種類 損傷種類 コメント 必記 必記 コメント 桁下全景

第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

点検日:

橋梁 G57-AB-90 フリガナ ミヤノマエハシ 径間 番号 2 所在地 安来市伯太町日次843 路線名 日次横屋線 事務所名 安来市

写真番号	37
部材名	主桁
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
腐食	



写真番号	38
部材名	主桁
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
腐食	



点検日:

写真番号	39
部材名	主桁
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
腐食	



写真番号	40
部材名	横桁
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
状況	



第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

橋梁 番号 8963 橋梁名 宮の前橋 2 所在地 安来市伯太町日次843 路線名 日次横屋線 事務所名 安来市

写真番号	41
部材名	主桁
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
腐食	



写真番号	42
部材名	橋脚
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
P1 全景	



点検日:

写真番号	43
部材名	橋脚
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
P1 ひび割れ	



写真番号	44
部材名	橋脚
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
P 2 全景	



第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

橋梁 B963 信梁名 宮の前橋 2 所在地 安来市伯太町日次843 路線名 日次横屋線 事務所名 安来市

写真番号	45
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
P1(P1)側 (G	1)



写真番号	46
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
支承腐食, 主桁	腐食



点検日:

写真番号	47
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
P1(P2)側(G2)	



写真番号	48
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
支障腐食、主桁	腐食



第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

橋梁 G57-AB-90 フリガナ ミヤバエルシ 谷間 番号 2 所在地 安来市伯太町日次843 路線名 日次横屋線 事務所名 安来市

写真番号	49
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
P2(P1)側(G	1)



写真番号	50
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
主桁腐食、主桁	腐食



点検日:

写真番号	51
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
P2(P1)側(G	2)



写真番号	52
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
支承腐食、主桁	腐食



第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

橋梁 番号 8963 橋梁名 宮の前橋 2 所在地 安来市伯太町日次843 B線名 日次横屋線 事務所名 安来市

写真番号	53
部材名	舗装
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
状況	



写真番号	54
部材名	伸縮装置
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
目地材の劣化、	剥落



点検日:

写真番号	55
部材名	伸縮装置
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
目地漏水	



写真番号	56
部材名	高欄·地覆
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
状況	



第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

点検日: 2023/08/01 ミヤノマエハシ 安来市伯太町日次843 橋梁 番号 径間 番号 G57-AB-90 フリガナ 路線名 所在地 日次横屋線 事務所名 安来市 2 8963 橋梁名 宮の前橋 写真番号 57 写真番号 58 部材名 部材名 高欄·地覆 排水桝 部材番号 部材番号 損傷種類 損傷種類 コメント 必記 コメント 必記 柵の欠損 状況 写真番号 写真番号 59 部材名 部材名 排水管 部材番号 部材番号 損傷種類 損傷種類 コメント コメント 必記 必記 腐食、孔食

第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

定期点検調書(その4) 損傷評価

2023/08/01 点検日: ミヤノマエハシ 径間 番号 橋梁 番号 安来市伯太町日次 G57-AB-90 フリガナ 所在地 3 路線名 日次横屋線 事務所名 安来市 8963 843-2 橋梁名 宮の前橋 判定区分 変状の種類 点検年月日 損傷図及び写真位置 2023年 8月 1日 宮の前橋 床版 3径間 腐食 橋面 主桁 樋口克洋 点検者 床版下面 腐食 チェック欄 橋台·橋脚 左岸側 左岸側 90 地覆 高欄 右岸側 床版下面 ☑ 主桁·主構 66 鉄筋露出 腐食 □横桁・主構以外 支承 68、69 腐食 ☑ 舗装 排水施設 ☑ 附属物 (P2) (P2) (A2) (A2) ☑ 排水施設 劣化、漏水 伸縮装置 65、67 全景 伸縮 ☑地覆 ☑ 橋座 高欄·地覆 71、72 腐食 ☑ 支承 (左岸側) ☑ 壁面 路面 87 目地材劣化 ☑ 橋座 70 腐食 橋 台 91 排水管 ☑ 支承 (右岸側) ☑壁面 89 地覆 高欄 92 排水管 腐食 損傷の種類(凡例) 損傷の種類 表示 ひび割れ \sim 左岸側 右岸側 E 遊離石灰 P2橋脚 A2橋台 83、84 腐食 漏水 79、80 腐食 77、78 腐食 81、82 腐食 鉄筋露出 剥離 浮き 86 漏水 その他 88 漏水 73 全景 凡例に従い損傷をスケッチする。 ・代表的な損傷箇所の写真を撮影し、 スケッチ図に「損傷の種 75 遊離石灰 76 ひびわれ 類」と「写真番号」を記入する。 流下方向 流下方向 点検時コメント欄 【前回点検は2018年7月20日】 健全度判定 備考(写真番号、 位置図等がわかる 判定区分 部材名 ・上部エ ・・・主桁・横桁・支承の腐食。特に支承と支承周りの主桁に激しい腐食がみられ、前回点検からの進展が確認でき、修 繕を要する。 上部構造 床版 ・下部工 ・・・遊離石灰。前回からの進展はなく、健全である。 ・伸縮装置・・・目地材の劣化及びそれによる下部工への漏水。前回点検からの進展はなく、引き続き経過観察とする。 主桁・主構 写真67-70、77-84 ・排水施設・・・排水管の一部腐食。前回からの進展はなく、引き続き経過観察とする。 横桁・主構以外 腐食 写真71-72 下部構造 橋台・橋脚 支承部 腐食 写真77-84 支承 前回点検からの進展 排水施設 腐食 写真91-92 進展あり 伸縮装置 写真86-88 高欄・地覆 進展なし 路面・その他

点検日: 2023/08/01 ミヤノマエハシ 安来市伯太町日次843 橋梁 番号 径間 番号 G57-AB-90 フリガナ 路線名 所在地 日次横屋線 事務所名 安来市 3 8963 橋梁名 宮の前橋 写真番号 65 写真番号 66 部材名 部材名 床版 床版 部材番号 部材番号 損傷種類 損傷種類 コメント 必記 コメント 必記 下面状況 鉄筋露出 写真番号 写真番号 67 68 部材名 部材名 主桁 主桁 部材番号 部材番号 損傷種類 損傷種類 コメント 必記 必記 コメント 桁下全景 腐食

第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

ミヤノマエハシ 安来市伯太町日次843 橋梁 番号 径間 番号 G57-AB-90 フリガナ 路線名 所在地 日次横屋線 事務所名 安来市 3 8963 橋梁名 宮の前橋 写真番号 69 写真番号 70 部材名 部材名 主桁 主桁 部材番号 部材番号 損傷種類 損傷種類 コメント 必記 コメント 必記 腐食 腐食 写真番号 写真番号 71 72 部材名 部材名 横桁 横桁 部材番号 部材番号 損傷種類 損傷種類 コメント 必記 必記 コメント 状況 腐食

第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

点検日:

橋梁 G57-AB-90 フリガナ ミヤノマエハシ 径間 番号 3 所在地 安来市伯太町日次843 路線名 日次横屋線 事務所名 安来市

写真番号	73
部材名	橋台
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
A 2橋台 全景	



写真番号	74
部材名	橋脚
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
P2橋脚 全景	



点検日:

写真番号	75
部材名	橋脚
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
P 2 遊離石灰	



写真番号	76	
部材名	橋脚	
部材番号		
損傷種類		
コメント 必記		
P2 ひび割れ		



第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

橋梁名

宮の前橋

点検日: 2023/08/01 ミヤノマエハシ G57-AB-90 フリガナ 8963 橋梁名 径間 番号 安来市伯太町日次843 所在地 路線名 3 日次横屋線 事務所名 安来市

写真番号	77
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
P 2 (A 2) 側 (G	1)

橋梁 番号



写真番号	78
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
支承腐食、主桁	腐食



写真番号	79
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
P 2 (A 2) 側 (G :	2)



写真番号	80
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
支承腐食、主桁	腐食



第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

橋梁 G57-AB-90 フリガナ ミヤ/マエルシ 名間 番号 3 所在地 安来市伯太町日次843 路線名 日次横屋線 事務所名 安来市

写真番号	81
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
A 2 側 (G 1)	



写真番号	82	
部材名	支承	
部材番号		
損傷種類		
コメント 必記		
支承腐食、主桁腐食		

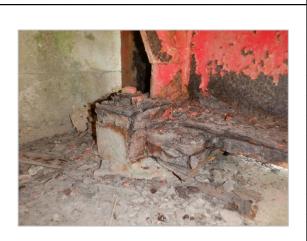


点検日:

写真番号	83
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
A 2側(G 2)	



写真番号	84
部材名	支承
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
支承腐食、主桁	腐食



第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

点検日: 2023/08/01

橋梁	G57-AB-90	フリガナ	ミヤノマエハシ	径間	2	所在地	安来市伯太町日次843	路線名	日次横屋線	事務所名	安来市
番号	8963	橋梁名	宮の前橋	番号	3	別红地	-2	始然石	口人供足級	争伤的石	以本印

写真番号	85
部材名	舗装
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
状況	



写真番号	86
部材名	伸縮装置
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
目地漏水	



写真番号	87
部材名	伸縮装置
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
目地材の劣化	



写真番号	88
部材名	伸縮装置
部材番号	
損傷種類	
コメント 必記	
目地漏水	



第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

橋梁 G57-AB-90 フリガナ ミヤ/マエハシ 任間 番号 3 所在地 安来市伯太町日次843 路線名 日次横屋線 事務所名 安来市

写真番号	89				
部材名	高欄·地覆				
部材番号					
損傷種類					
コメント 必記					
状況 (上流側)					



写真番号	90				
部材名	高欄·地覆				
部材番号					
損傷種類					
コメント 必記					
状況 (下流側)					



点検日:

写真番号	91			
部材名	排水管			
部材番号				
損傷種類				
コメント 必記				
状況				



写真番号	92				
部材名	排水管				
部材番号					
損傷種類					
コメント 必記					
腐食·孔食					



第三者予防措置を実施した箇所では、処置前と処置後の両方写真を記載すること。

点検日:

橋梁 G57 番号	657-AB-90896	フリガナ	ミヤノマエハシ		所女 协	安来市伯太町日次843-2		路線名		日次横屋線	事務所名		安来市	
番号	3	橋梁名	宮の前橋		P) 1±16			四初	^{K TD}	山人俱庄冰	#1071 T		文本市	
対象部材		径間番号									総合			
,,,,,,	V13/11/10				2		3						WC II	
床版	判定区分													
7/1/1/2	変状の種類													
主桁	判定区分													
土扣	変状の種類	腐食		腐食		J	腐食							
横桁	判定区分													
作典作1」	変状の種類					J	腐食							
橋台·橋脚	判定区分													
() "同时" "同场	変状の種類													
+-2.	判定区分													
支承	変状の種類	腐食		腐食		J	 腐食							
++ト ¬レ ナイニ≐ス	判定区分													
排水施設	変状の種類	腐食		腐食		J	腐食							
伸縮装置	判定区分													
	変状の種類	劣化、漏	水	劣化、漏	水		劣化、漏水							
古棚 小栗	判定区分													
高欄·地覆	変状の種類													
四五	判定区分													
路面	変状の種類													